

総合研究所プロジェクト ハラール研究プロジェクト特別講義

ハラール市場とは何か、参入のための経済的・技術的な基本課題を第1回特別講義で学びます。
第2回目以降は、ハラール市場開拓に挑む農業者の方々からその取り組みを学びます。

入場無料・事前申し込み無し

第1回 「ハラールビジネスの基礎と課題」

講師：帝京大学 経済学部 並河良一教授

日時：2017年12月8日（金） 16:30-18:00

場所：東京農業大学世田谷キャンパス1号館 112教室

要旨：イスラム諸国の食品市場は、規模が大きく、その伸びは著しいため、日本・欧米の食品企業にとって、魅力のある市場である。しかし、イスラム教の食品の戒律（ハラール）は厳しく、それが、日本・欧米の企業のイスラム食品市場（ハラール市場）への参入を阻害してきた。このため、ハラール市場の開拓を視野に入れて、ハラール食品の概要、ハラール市場の魅力、ハラール市場参入のハードル、ハラール市場参入のための経済的・技術的な課題を概説する。

第2回 「世界を目指す日本のコメ作り！」

～ハラール認証取得による日本産米の輸出戦略～

講師：株式会社フィードイノベーション 代表取締役 佐藤仰喜氏

日時：2017年12月15日（金） 16:30-18:00

場所：東京農業大学世田谷キャンパス1号館 112教室

要旨：毎年8万t以上の需要が国内で縮小しているといわれる日本のコメ作りは果たしてこの先数十年後まで生き残れるのか？ 後継者不足、市場縮小、耕作放棄地といった国内のコメ作りの課題を成長著しい東南アジア、中東を中心としたイスラム圏への輸出戦略によって乗り切り市場を拡大させていくことを狙った取り組みについて説明する。

第3回 「幸せな牛からおいしい牛乳

～ハラール認証を得た中洞牧場の試み～

講師：中洞牧場 牧場長 中洞正氏（東京農業大学 客員教授）

日時：2017年12月22日（金） 16:30-18:00

場所：東京農業大学世田谷キャンパス1号館 112教室

要旨：標高700～850mの北上山系の植生を活用した「山地（やまち）酪農」を実践し、“牛なり・山なり・自然なり”の通年昼夜放牧酪農に取り組んでいる。草食のウシをきちんと草で育て、繁殖も『自然交配・自然分娩・母乳哺育』。そのジャージー牛の濃厚な牛乳を、風味を損なわないよう「ノンホモ・低温殺菌」で仕上げた牛乳や乳製品は、高い評価を得ている。ハラール認証を得た背景や動機、認証取得のプロセス、認証取得の成果や課題などを語ります。

連絡先：東京農業大学 総合研究所 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1
E-mail:halal-info@nodai-rs.net 担当：大塚、佐々木